

いくつかを例示した後、グループごとに考えるようさせたため、各グループそれぞれに異なった活用をしていました。

付箋紙は、台紙の上で容易に移動したり、取捨選択したりできるという安心感から、思いついたことをためらわずに書き込むことができるため、予想以上にたくさんアイデアを出すことができました。

※2 ブレーンストーミングとは、自由な雰囲気の中で、アイデアを出していく集団思考の一技法。アメリカのオズボーンによって考案された。

※3 P.10を参照。

② イメージを具体化させる絵コンテの作成

付箋紙を用いた活動により作品のアイデアがまとまった段階で、絵コンテ^{※4}を作成し、どのような映像の流れにするか確認します。絵コンテの用紙には、各カット枠と文章による補足説明の欄を設けました。

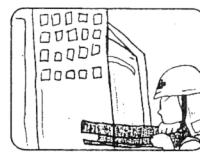
絵コンテの作成にあたっては、のちに無理が生じないように、いつ、どこで、何を撮るのかといったビデオ撮影の計画や、写真などの素材の選択、確保もあわせて考えよう指導しました。後の活動をスムーズに行うためにも、この段階で、しっかりと作品の構想を立てておくことがポイントになります。

また、特殊な映像効果などは、使用する機材やソフトウェアに依存する部分が多いので、できることとできないことに関しての指導者の適切な助言が必要になります。

※4 別名ストーリーボードと呼ばれる。スタッフの共通理解を図るために、映画やTVCM等、映像作品の制作においては必ず作られる。

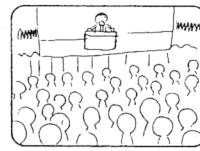
〈絵コンテの作成例〉

映像作画・絵コンテ用紙 タイトル()
氏名() () ()



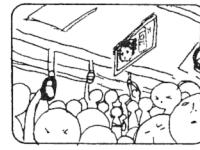
人工建物

すべて人が手を加えたといふことを伝えればいい。



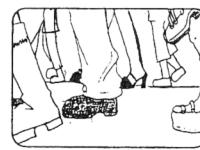
学校

人工建物に人が集まる。



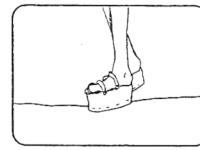
満員電車

人のつくたのりものに人が集まる。

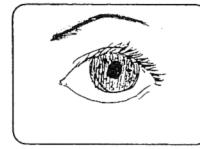


町歩き

人の混雑



人、子一人になら



目ん玉、アッショ!

